

平成19年度 川崎市恵楽園の管理運営に対する評価について

1 指定管理者

(1) 指定管理者	社会福祉法人 川崎聖風福祉会(川崎区池上新町3丁目1番地8)
(2) 指定期間	平成18年4月1日～平成23年3月31日
(3) 業務の範囲	(1)老人福祉法第11条第1項第1号の措置に係る者の入所及び養護に関する業務(養護老人ホーム事業) (2)老人デイサービスセンターの業務(通所介護事業) (3)居宅介護支援の業務(居宅介護支援事業) (4)施設等の維持・管理に関する業務(建物屋上や周辺の植栽の管理等を含む。)

2 管理運営(事業執行)に対する評価

評価項目	19年度管理運営の状況	評価及び指導
(1) 管理業務の実施状況		
① 施設・設備の維持・管理	<p>建物、設備の管理業務を専門業者に委託しており、適切に建物、設備の維持管理に努めた。</p> <p>【委託業務の内容】 エレベータ保守点検、自家用電気工作物点検、電気温水器保守点検、消防設備点検、空調設備点検、調理業務、一般廃棄物収集業務、施設内清掃業務、消防設備・施設整備点検</p>	<p>外部委託等により、施設・設備の維持管理に適正に努めていることが評価できる。</p> <p>施設も15年を経過したことから、今後、老朽化により設備面等における不具合が発生していくと考えられる。</p> <p>そのため、効率的かつ効果的な施設・設備の管理を行うことにより、不具合の発生を最小限に抑え、また実際に不具合が発生した場合には、早急に対応するよう指導していく。</p>
② 処遇への取組み	<p>安心・安全・快適な生活の提供と利用者のニーズを把握し、良質で適切な支援を実現することを基本方針とし、個別支援計画の作成やケース会議、朝夕の引継ぎ時の情報交換を通じて利用者の処遇向上に努めた。</p> <p>食事の提供については、生活習慣病予防に向けた取り組みや給食内容の向上を図るための給食会議を開催するなど、食の改善に努めた。</p> <p>健康診断や栄養相談などにより、健康状態の把握に努めた。</p>	<p>利用者の処遇向上に取り組んでいることが評価できる。</p> <p>高齢者施設では、利用者の尊厳を尊重し、質の高い個別的なケアを実践することが求められていることから、今後においても、サービスの質の向上に向けた取組みを行うよう指導していく。</p>
③ 職員研修・研修の実施状況について	<p>内部研修や外部研修などに積極的に参加し、職員の資質向上に努めた。</p> <p>(研修参加状況) ・内部研修 10回 延べ参加人数 165人 ・法人研修 8回 延べ参加人数 58人 ・他施設研修 5回 延べ参加人数 15人 ・外部研修 17回 延べ参加人数 22人</p> <p>(研修内容) 「加齢による心の変化」 「高齢者施設でのターミナルケア」 「安全な介護技術」 「高齢者に多く飲まれている薬」など</p>	<p>研修の受講回数が多く、職員の資質向上に対する意識が高いことや知識、技術を職員間で共有し、業務に反映させていることが評価できる。</p> <p>利用者への適切な処遇確保のために職員の資質向上は重要であるため、今後においても、積極的に参加するよう指導していく。</p>
④ 安全管理について	<p>昼間の災害を想定した総合訓練を2回、夜間の災害を想定した防災訓練を1回行った。</p> <p>消防署や町内会なども参加して訓練を行うなど、地域の協力を得るための対策を行っている。</p>	<p>地域と連携して災害に備えていることが評価できる。</p> <p>今後についても、安全管理を徹底するよう指導していく。</p>
⑤ 地域交流の状況について	<p>歌や踊りなどのボランティアを多数受け入れている。</p> <p>また、社会福祉現場実習生や学生現場体験も受け入れている。</p>	<p>多数のボランティアを活用していることが評価できる。</p> <p>今後においても、積極的な地域交流に努めるよう指導していく。</p>

評価項目	19年度管理運営の状況	評価及び指導																																																																								
(2) 利用状況																																																																										
① 利用状況について	<p>ア 養護老人ホーム 入所定員:140人 年間延べ利用者数 1,476人</p> <table border="1" data-bbox="563 282 1010 416"> <tr><td>4月</td><td>5月</td><td>6月</td><td>7月</td><td>8月</td><td>9月</td></tr> <tr><td>127</td><td>127</td><td>122</td><td>122</td><td>123</td><td>122</td></tr> <tr><td>10月</td><td>11月</td><td>12月</td><td>1月</td><td>2月</td><td>3月</td></tr> <tr><td>123</td><td>125</td><td>126</td><td>122</td><td>118</td><td>119</td></tr> </table> <p>イ 通所介護事業 利用定員:30人 年間延べ利用者数 4,419人</p> <table border="1" data-bbox="563 506 1010 640"> <tr><td>4月</td><td>5月</td><td>6月</td><td>7月</td><td>8月</td><td>9月</td></tr> <tr><td>403</td><td>416</td><td>374</td><td>390</td><td>403</td><td>342</td></tr> <tr><td>10月</td><td>11月</td><td>12月</td><td>1月</td><td>2月</td><td>3月</td></tr> <tr><td>404</td><td>384</td><td>312</td><td>315</td><td>349</td><td>327</td></tr> </table> <p>ウ 居宅介護支援事業 年間延べ給付管理者数 160人</p> <table border="1" data-bbox="563 730 1010 864"> <tr><td>4月</td><td>5月</td><td>6月</td><td>7月</td><td>8月</td><td>9月</td></tr> <tr><td>17</td><td>15</td><td>15</td><td>18</td><td>19</td><td>19</td></tr> <tr><td>10月</td><td>11月</td><td>12月</td><td>1月</td><td>2月</td><td>3月</td></tr> <tr><td>19</td><td>20</td><td>18</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td></tr> </table> <p>介護支援専門員の欠如により、1月～3月の給付管理は行っていない。</p>	4月	5月	6月	7月	8月	9月	127	127	122	122	123	122	10月	11月	12月	1月	2月	3月	123	125	126	122	118	119	4月	5月	6月	7月	8月	9月	403	416	374	390	403	342	10月	11月	12月	1月	2月	3月	404	384	312	315	349	327	4月	5月	6月	7月	8月	9月	17	15	15	18	19	19	10月	11月	12月	1月	2月	3月	19	20	18	0	0	0	<p>養護老人ホーム事業については、利用者の高齢化や重度化に伴い、入院などによる退所者が増加している。今後については、140名の入所定員に向け、稼働率向上のための取組みを指導していく。</p> <p>通所介護事業については、1日平均17名程度の利用者数であり、やや稼働率が落ちている。</p> <p>居宅介護支援事業については、1月～3月に介護支援専門員の欠如が生じたため、利用者の移管を行った。</p> <p>今後についても、安定した稼働率を維持するとともに、人員欠如などにより利用者のサービス提供に支障が生じないように指導していく。</p>
4月	5月	6月	7月	8月	9月																																																																					
127	127	122	122	123	122																																																																					
10月	11月	12月	1月	2月	3月																																																																					
123	125	126	122	118	119																																																																					
4月	5月	6月	7月	8月	9月																																																																					
403	416	374	390	403	342																																																																					
10月	11月	12月	1月	2月	3月																																																																					
404	384	312	315	349	327																																																																					
4月	5月	6月	7月	8月	9月																																																																					
17	15	15	18	19	19																																																																					
10月	11月	12月	1月	2月	3月																																																																					
19	20	18	0	0	0																																																																					
② 行事の実施状況	<p>年間を通じて、花祭り、納涼盆踊り大会、芋煮会など季節性のある行事を行った。</p> <p>また、書道クラブや俳句クラブなどの活動を行い、入所者の生きがいづくりに努めている。</p>	<p>ボランティアを活用して多様なクラブ活動を行っていることが評価できる。</p> <p>今後についても、入所者の生きがいづくりのために積極的に企画していくよう指導していく。</p>																																																																								
(3) 収支状況																																																																										
① 収支状況	<p>ア 収入の状況</p> <table border="1" data-bbox="563 1238 1010 1350"> <tr><td>養護老人ホーム事業</td><td>通所介護事業・居宅介護支援事業</td><td>施設合計</td></tr> <tr><td>264,583,305</td><td>43,660,952</td><td>308,244,257</td></tr> </table> <p>養護老人ホーム事業については、主に川崎市からの指定管理委託料を収入として運営されたものである。</p> <p>通所介護事業・居宅介護支援事業については、主に介護保険制度による介護報酬と利用者負担金を指定管理者の利用料金収入として収受したものである。</p> <p>イ 支出の状況</p> <table border="1" data-bbox="563 1597 1010 1709"> <tr><td>養護老人ホーム事業</td><td>通所介護事業・居宅介護支援事業</td><td>施設合計</td></tr> <tr><td>242,357,620</td><td>46,165,321</td><td>288,522,941</td></tr> </table> <p>事業運営に必要な人件費・事務費・事業費として支出されたものである。</p> <p>ウ 決算(収支差引)の状況</p> <table border="1" data-bbox="563 1821 1010 1933"> <tr><td>養護老人ホーム事業</td><td>通所介護事業・居宅介護支援事業</td><td>施設合計</td></tr> <tr><td>22,225,685</td><td>-2,504,369</td><td>19,721,316</td></tr> </table> <p>通所介護事業・居宅介護支援事業については、支出額が収入額を上回る結果となった。</p>	養護老人ホーム事業	通所介護事業・居宅介護支援事業	施設合計	264,583,305	43,660,952	308,244,257	養護老人ホーム事業	通所介護事業・居宅介護支援事業	施設合計	242,357,620	46,165,321	288,522,941	養護老人ホーム事業	通所介護事業・居宅介護支援事業	施設合計	22,225,685	-2,504,369	19,721,316	<p>通所介護事業・居宅介護支援事業において支出が上回る結果となったが、全体額としては収入額が支出額を上回っている。</p> <p>養護老人ホーム事業については、引き続き予算内で適切な施設運営を行うとともに、通所介護事業・居宅介護支援事業については、収支の改善に取り組み、安定した事業運営が図れるように指導していく。</p>																																																						
養護老人ホーム事業	通所介護事業・居宅介護支援事業	施設合計																																																																								
264,583,305	43,660,952	308,244,257																																																																								
養護老人ホーム事業	通所介護事業・居宅介護支援事業	施設合計																																																																								
242,357,620	46,165,321	288,522,941																																																																								
養護老人ホーム事業	通所介護事業・居宅介護支援事業	施設合計																																																																								
22,225,685	-2,504,369	19,721,316																																																																								

評価項目	19年度管理運営の状況	評価及び指導
(4) その他		
① 利用者からの意見・要望等への対応	意見・要望箱を設置し、受け付けた意見・要望に対しては、申立者へ返答をするとともに、ホーム会議や掲示板を利用して周知を行った。 対処した内容に納得ができない場合に、公正・中立な立場から判断していただくため、地域から2名を第三者委員として選任した。	利用者の処遇の向上のため、意見・要望を伝えやすい環境づくりに努めていることが評価できる。 今後についても、意見・要望に対して適切に対応するよう指導していく。
② 個人情報の保護	個人情報保護の規定に基づき、職員の秘密保持や適切な個人情報の取扱いを行っている。	虐待事例による入所者も多いことから、個人情報の保護は他施設より重要であるため、今後についても、個人情報の保護を徹底するよう指導していく。

3 管理運営(事業執行)に対する全体的な評価

虐待事例や精神疾患、認知症などの生活障害を合わせ持った者など、処遇困難な入所者が増加しているなかにおいて、サービスの質の向上と定着を目標にして、個別支援計画の作成、食事に関する取組み、ボランティアを活用した地域交流など、利用者の個別性に沿ったサービス提供を実践していることが評価できる。

4 平成20年度の管理運営(事業執行)に対する指導事項等

利用者が安心して生活できる施設を維持するため、引き続き安全管理・防災対策・個人情報保護を徹底するとともに、職員の技術向上を図り、利用者の処遇に支障が生じないよう指導していく。